

大谷小中学校だより

NO.11

令和4年1月26日

珠洲市立大谷小中学校

1月・睦月：仲むつまじく



校長 上田 辰美

寒い日が続きますが、日が少しずつ長くなり、春の兆しが枝の梢、空の色に感じられる瞬間があります。まもなく立春を迎えようとしています。

1月11日に全員が登校し、無事に3学期をスタートさせることができました。いつもお伝えしているのですが、子どもたちが元気に登校できるというのは、ありがたいことです。保護者・地域の皆様に感謝申し上げます。

冬休み前に、新しい年を迎えるに当たり、子どもたちに「心躍る未来像」を描き、ワクワクしている自分がいることは素敵なことだと話しました。そして、願いや目標など、ありたい姿を実現させるには、行動目標に数字を入れることから始めて欲しい、と伝えました。例えば、「勉強ができるようになりたい」と思ったら、行動目標は「毎日ががんばる」ということしがちですが、「毎日3回音読をする」といった感じで、数字を入れた具体的行動目標を立てることからスタートするということです。そして、それができるようになったら、次のステップの行動目標を立てて、自分を高めていく方法です。それぞれが、どんな姿を思い描き、具体的行動目標をいつ達成できたのか、教えてもらえる日が楽しみです。

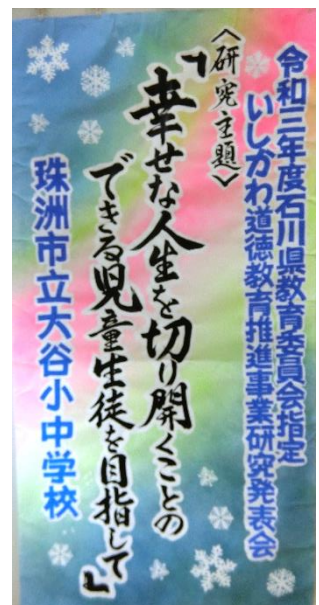
さて、1月20日に「いしかわ道徳教育推進事業」研究発表会を開催いたしました。たくさんのお客様をお迎えし、「ふるさと」に関わる道徳の授業を参観していただきました。全体会では、研究の概要説明、ふるさとCM作成にかかわった生徒発表、講演会を行いました。

玄関の発表会看板は、田中栄俊様に作成のご協力を頂きました。大変華やかな看板でお客様をお迎えすることができました。また、授業づくりにおいては、地域の國永様ご夫妻様・広山淑恵様にご協力いただき、砂取節の伝統について、これまでの取組や思いを子どもたちに伝えていただきました。また、アステナグループ・岩城社長様には、大谷のよさや魅力について子どもたちへのメッセージを頂きました。お忙しい中、ご協力いただき、本当にありがとうございました。

おかげさまで、ご来校の皆様から、子どもたちの姿、教職員の姿へのお褒めの言葉をたくさんいただきました。中でも多かったのは、「温かい気持ちになった」「感動した」「子どもたちの姿が凛々しい」「学びの姿がいい」といったお声掛けでした。そして、何より、子どもたちが、ふるさと大谷のことについて考えを深め、地域の方々と繋がりを広げていくことができていることを心強く感じ、安心しました。詳細につきましては、HPに掲載いたしますので、ご覧いただけましたら幸いです。

1月「睦月（おつき）」は、「仲むつまじく過ごすことができますように」との思いからつけられたとの伝えがありますが、子どもたち・職員・保護者の皆様・地域の皆様と協力しながらこの1月をスタートできましたことに感謝しております。ふるさとのぬくもりの中で、まとめの学期である3学期が充実した学期となるように、学びの定着に向けて歩んで参ります。

今後もよろしくお願いいたします。



書き初め大会を行いました

1月11日に校内書き初め大会を行いました。日頃の書写での学習や、冬休み中の練習の成果を発揮する場です。大会が始まると、全員が真剣な表情で取り組んでいました。書き初めは、仕事始めの1月2日に行い、新年の目標や抱負を書き表した日本の文化です。学校でも、毎年、3学期スタートの日に全員で真剣に習字と向き合う時間を大切にしています。

先生方も後から左手書き初めに挑戦しました。左手（利き手でない方）で書くと、邪念を捨てて書くことができ、味のある字になるということです。左手で書くと、途中で書き順がわからなくなるなど難しさを感じた職員もいたようです。



- 校内書き初め大会 金賞
- 1年 晃我
 - 2年 杏桜
 - 3年 彩夏
 - 4年 しゅり
 - 5年 晃太郎
 - 6年 瞳依
 - 7年 來槻
 - 8年 真白
 - 9年 芳野
 - 9年 志緒莉

新年作文

子供たちが書いた新年作文を紹介します。

2年 陸斗

新年をむかえる前に、大そうじでは、自分のへやのつくえのそうじをがんばりました。年こしそばも食べました。お母さんに、年があけるまでおきていいよときよかをもらったので、年こしまでおきていました。年こしするとき、お姉ちゃんはジャンプをしていました。

今年もいい一年になるようにがんばります。三学期は、毎日えんぴつをけずることをがんばりたいです。そのために、時間わりをするときに、かならずけずるようにしたいです。

4年 しゅり

去年の今ごろ新年作文で「ご飯をいっぱい食べる」という目ひょうをかかげました。今年ふり返ったら、去年よりご飯を食べられるようになりました。まだできたことがあります。それは、字がきれいになったことです。習字を習い始めて字がきれいになりました。

できなかったことは整理せいとんです。いつも家のつくえがぐちゃぐちゃだからです。だから、今年目ひょうの一つは、整理せいとんです。

9年 明香

私が今年挑戦したいことは、「語彙力を上げることです。」なぜなら、友達や先生と話すときに上手く言葉が出なかった経験があるからです。

私は、「本や新聞を今よりも多く読む」「書いたり話したりしてアウトプットする」、この二つを実行します。本や新聞は、隙間時間などに無理なく読んでいき、アウトプットも兼ねてメモをしていきます。どちらも簡単そう簡単ではない内容だと思います。しかし私はこの二つを無理のない程度で精一杯挑戦していきます。

道徳教育研究発表会がありました

1月20日に道徳教育の研究発表会がありました。市内外の先生方の他、10名の保護者やご来賓を含めて65名のご参加がありました。内容は、3・4年生と後期課程合同の公開授業や、全体会として、研究概要の説明や8年生の発表、講演会などがありました。また、6年生が受付などの係をしてくれました。

コロナ禍での開催とあって、感染症対策を講じながらの発表会でしたが、参加された先生方からは多くの良いコメントをいただきました。学校としては、今後とも道徳教育の充実に向けた取組を進めていきたいと考えております。ご参加いただいたご来賓、保護者、先生方に感謝申し上げます。ありがとうございました。

【参加者の感想より】

- ・生徒発表は素晴らしかったです。CMは感動しました。子供達自身が心の底から地域の魅力を感じているからだと思います。また、学校・地域・保護者が本当に一体となって大谷だからこそその取組と展開がうかがえました。
- ・学校⇄地域⇄保護者との連携がとても感じられた。「大谷を大事にする子を育てたい」という軸がしっかりしていると感じました。
- ・大谷の子供たちが地域の方々とたくさん関わって成長していることが伝わりました。子供たちにとってかけがえのない大切なことだなと思います。

※ だんだん広場に、発表会当日の看板と参加者の感想を掲示しております。ご来校の折にご覧いただければ幸いです。

なお、発表会の看板、講演会の題字は、田中栄俊先生にご協力いただきました。ありがとうございました。



土砂災害想定避難訓練を行いました

18日（火）に土砂災害の避難訓練を行いました。土砂災害避難の特徴は、災害の発生や規模の予測ができることです。そのため、火災や地震・津波に比べて、より慌てず避難することが可能になります。今回の避難場所は3階の音楽室でした。他の避難とは違う集合場所でしたが、全員速やかに避難することができました。

土砂災害被害防止のために大切なことが3つあります。

- ①土砂災害の危険について「どんな危険があるか」知っておくこと
- ②土砂災害の危険があるとき「どこに逃げるか」決めておくこと
- ③土砂災害の危険があるとき「いつ逃げるか」きめておくこと



保護者の皆様に再度のお願いです。ご自宅が土砂災害危険区域にある場合には、万一来に備え、ご家族で土砂災害避難についての話し合いをしておいていただきますようお願い申し上げます。

5年 晃太郎

ぼくは、土砂災害の避難訓練を終えて印象に残ったことが2つあります。

1つ目は、ぼくの住んでいる地域が危険地域に入っているということです。ぼくは、もともと知っていたけど、もしものために避難場所を家族で確認しておきたいと思いました。

2つ目は、今回は土砂災害の避難だったので、避難場所が違ったことです。様々な災害に合わせて、避難する場所を考えて行動していくことが大事だと思いました。

6年 駿介

土砂災害の避難訓練はあまりやったことがありませんでした。けれど、土砂災害も今、考えると身近に起きる災害だと気付きました。学校も我が家もすぐ近くに山があるので土砂災害の被害を受ける可能性が高いと思います。今回の訓練を生かして、土砂災害について家族と話すきっかけにもなり、災害が起きた時に、どう行動すればよいか確認できるよききっかけとなりました。

2月		教育活動		教育活動
1	火	街頭指導 スキー教室1～4年	15	火 街頭指導
2	水		16	水 9年学年末テスト
3	木		17	木 9年学年末テスト 学校関係者評価委員会
4	金		18	金 生活・総合学習発表会 進級説明会
5	土		19	土
6	日	大谷地区百人一首大会	20	日
7	月		21	月
8	火		22	火 PTA新旧合同役員会
9	水		23	水 天皇誕生日
10	木	計画訪問C	24	木
11	金	建国記念の日	25	金 なわとび集会
12	土		26	土
13	日		27	日
14	月		28	月 コミュニティスクール運営協議会（予定）

※ 感染症の拡大等により予定が変更になることがありますことをご了承ください。